

アコヤ養殖環境情報 2026 - 26号

6月24日～6月30日観測
令和 8年7月1日発行

<http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16052017292.htm>

三重県水産研究所

TEL 0599-53-0016

FAX 0599-53-2225

◎ 概況

1. 水温等の状況

英虞湾湾奥2m層の水温は、23℃台で低めからかなり低め、英虞湾湾央では22℃台で低めとなっています。的矢湾では22℃台でやや低め、五ヶ所湾では22℃台で低め、神前浦では22℃台で低めとなっています。

2. プランクトンの状況

英虞湾において、6月27日時点でカレンシア ミキモトイ (*Karenia mikimotoi*) の赤潮が確認されています。このプランクトンは低密度(明らかな海水の着色がみられない状態)でも魚介類のへい死を引き起こす有害種です。今後の動向には十分に注意してください。

◎ 今後1週間程度の水温動向(予測) やや低めで推移する見込みです。

「三重県版アコヤタイムライン」

アコヤガイのへい死軽減に向けた「三重県版アコヤタイムライン」は、5月20日から**ステージ2**へ移行しています。

詳しくは「三重県版アコヤタイムライン」(<https://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16052017292.htm>)をご覧ください。

真珠養殖業者の皆様は、

① 稚貝の注意深い観察、② 淡水処理や塩水処理には十分注意、

③ 目合いの大きなカゴへ収容、④ 稚貝の変調やへい死があれば「水産研究所に通報」

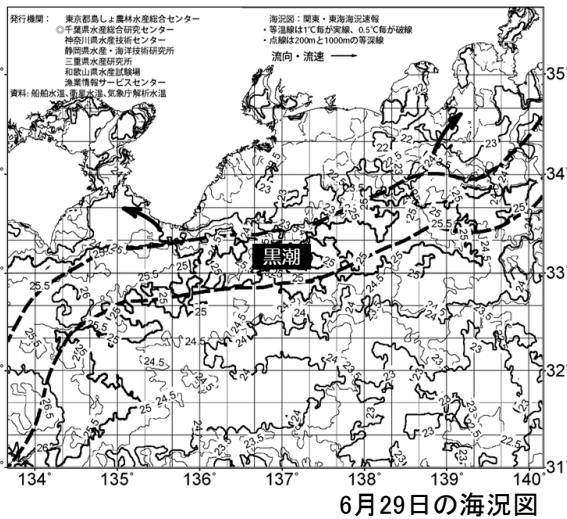
をお願いします。ストレス緩和対策を徹底してください。

◎ 黒潮と沿岸水温 (6月29日の状況と今後の予測)

黒潮は九州東岸で大きく離岸し、足摺岬沖でやや離岸し、室戸岬および潮岬に接岸しています。熊野灘～遠州灘沖を東～東北東へ直進し、御蔵島付近を通過した後、房総半島沖でやや離岸しています(N型)。熊野灘から遠州灘には黒潮からの顕著な暖水波及はなく、比較的単調な海況となっています。

◎ 気温

気象庁による2週間気温予報では、最高気温は7月2日は「高い」、3日から8日にかけては概ね「平年並」、9日以降は「高い」となり、最低気温は、2日は「低い」、3日から8日にかけては概ね「平年並」、9日以降は、「高い」で推移する見込みです。



【英虞湾の水温】 ()内は平年差

・自動観測ブイ(7月1日9時台) ※平年値: 湾央はタコノボリ21年平均、神明は5年平均、湾奥は20年平均

水深\観測点	湾央(越賀 3m,5m)うみログ	湾奥(神明)うみログ	湾奥(立神)うみログ
2~3m(平年差)	22.4℃ (-1.7℃)	23.1℃ (-2.8℃)	23.5℃ (-1.8℃)
5m(平年差)	22.5℃ (-0.6℃)	22.6℃ (-1.9℃)	22.5℃ (-0.9℃)

・浜島定地水温(7月1日): 24.5℃ (平年差 -0.2℃) ※平年値は1991-2020年の30年平均

【的矢湾・五ヶ所湾・神前浦の水温】 ()内は平年差

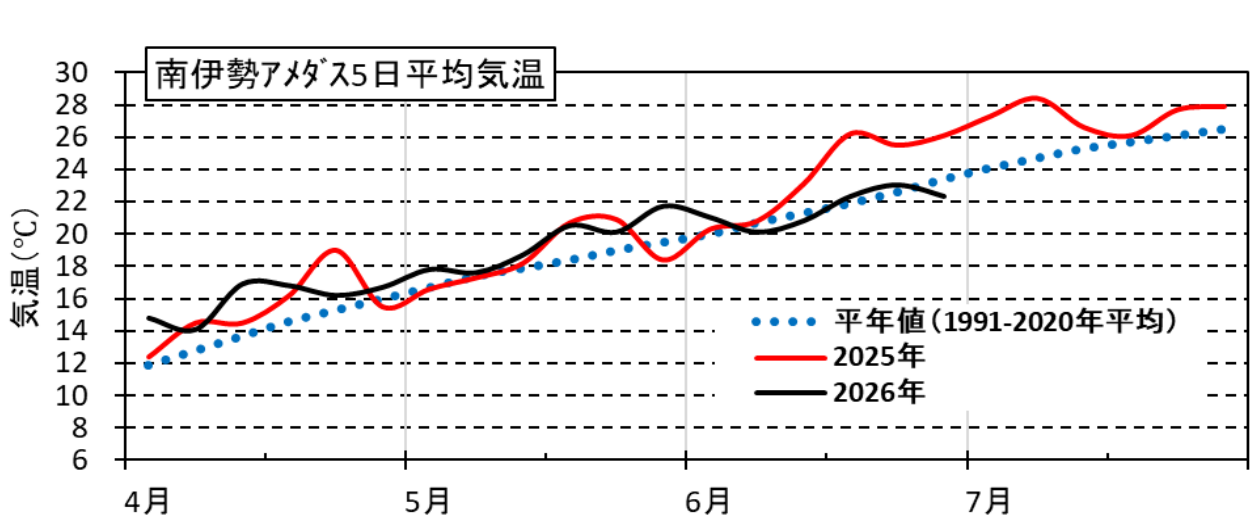
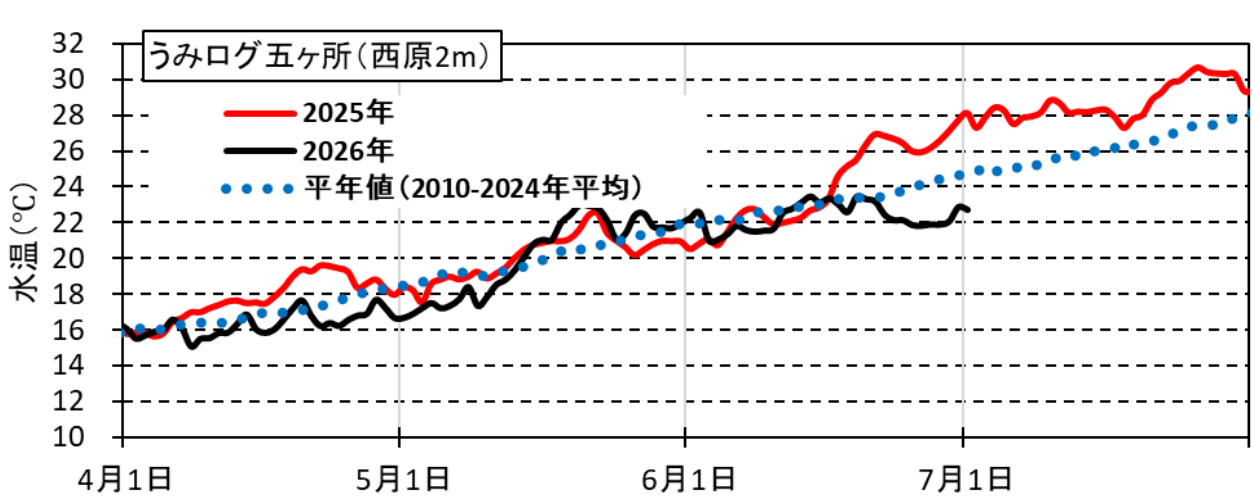
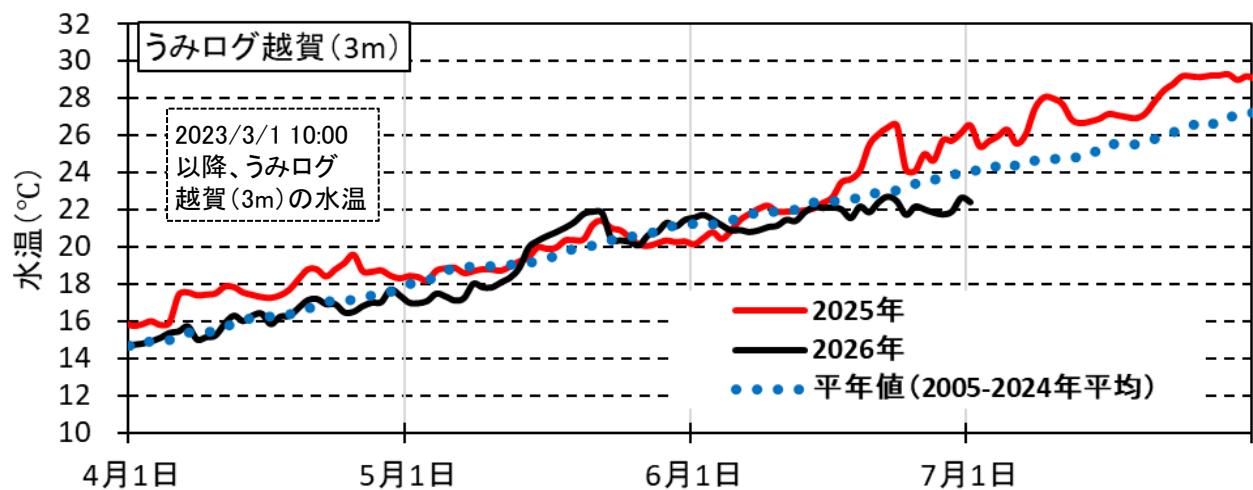
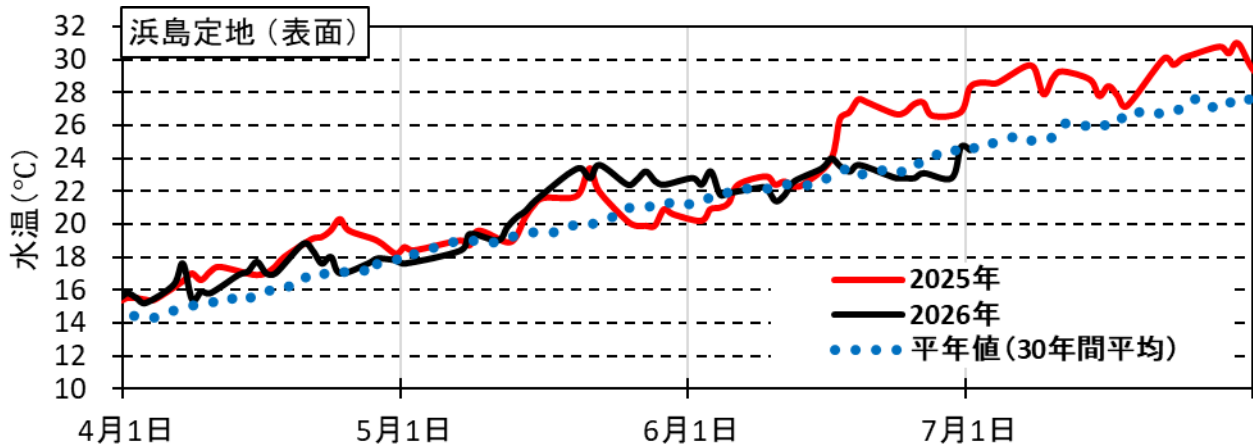
・自動観測ブイ(7月1日9時台) ※平年値: 的矢湾は17年平均、五ヶ所湾は14年平均、神前浦は7年平均

水深\観測点	的矢湾(三ヶ所)うみログ	五ヶ所湾(西原)うみログ	神前浦(小納戸)うみログ
2m(平年差)	22.3℃ (-0.9℃)	22.7℃ (-2.2℃)	22.7℃ (-1.7℃)
5m(平年差)	22.0℃ (-0.4℃)	22.3℃ (-1.6℃)	22.2℃ (-1.6℃)

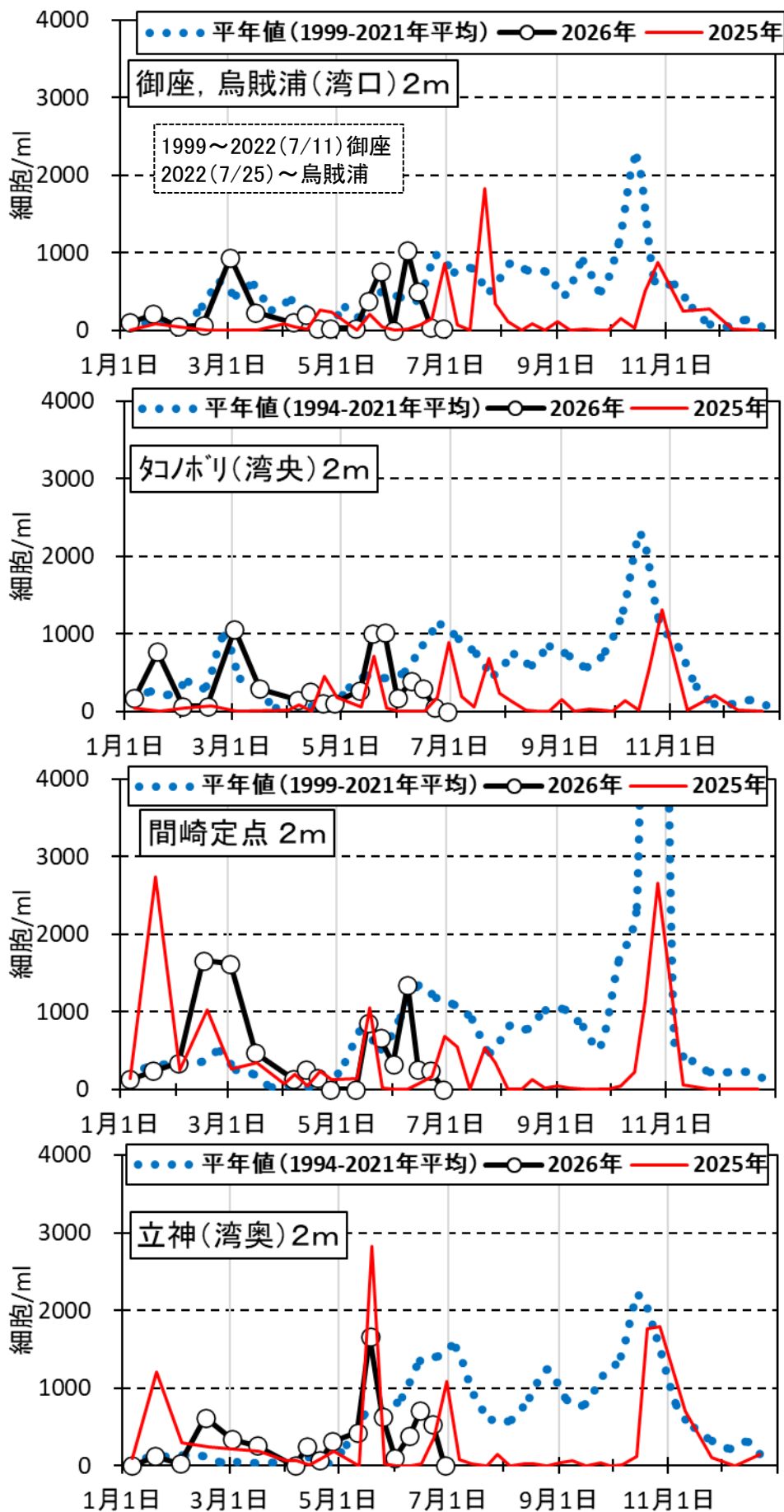
※ 次回は7/8(水)に発行予定です。

(今週は、全部で8ページです。)

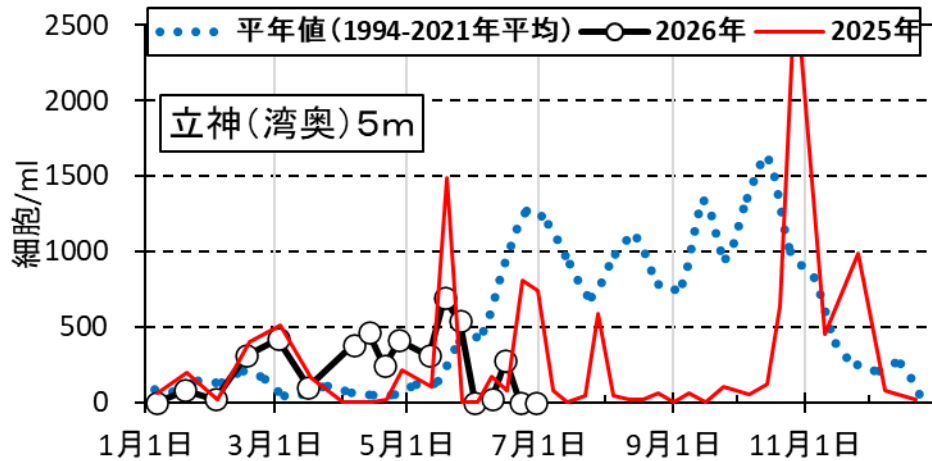
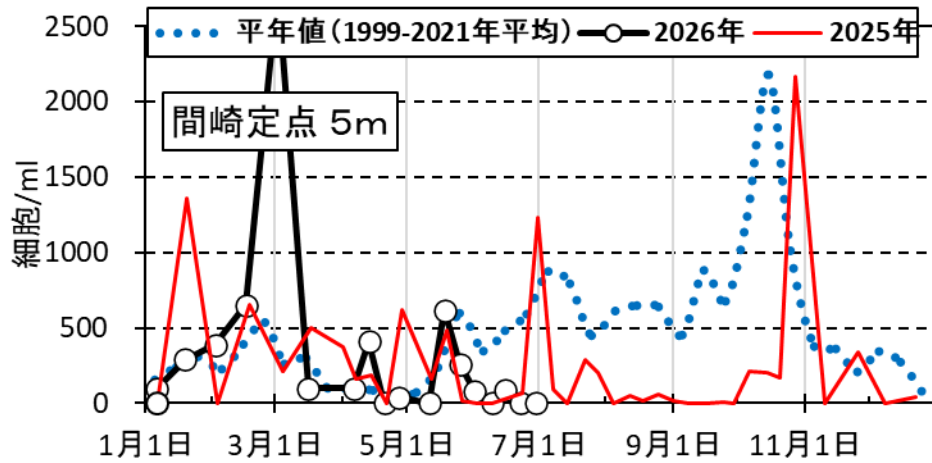
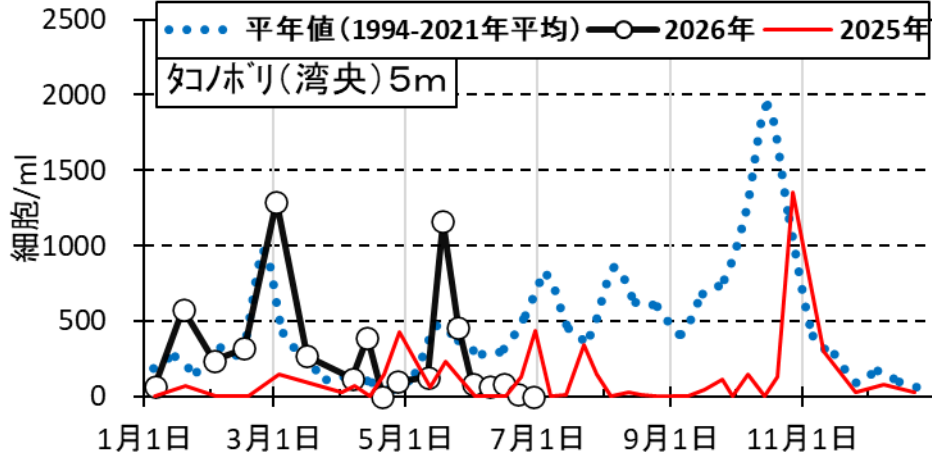
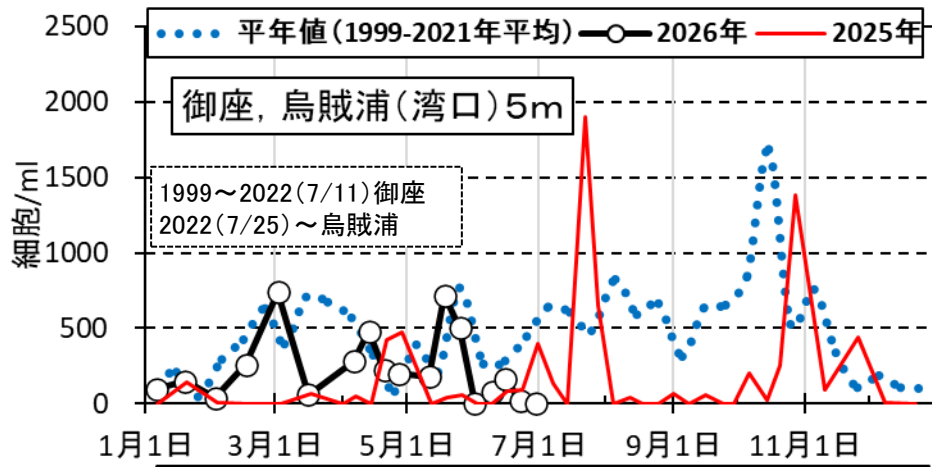
【英虞湾と五ヶ所湾における水温、南伊勢アメダスの気温】



【 英虞湾におけるプランクトン(珪藻類)の発生状況 】 2m層



【 英虞湾におけるプランクトン(珪藻類)の発生状況 】 5m層



【ポリドラ浮遊幼生調査結果】（2026年6月27日）

●概況

2026年6月2日にポリドラ浮遊幼生調査を行いました。
その結果、立神では、ポリドラ浮遊幼生8個体、半女では20個体が採取されました。

観測点 幼生	立神	半女
	立神	半女
ふ化後7日～21日 (大きさ200～500μm)	2 (4)	4 (16)
ふ化後21日～40日 (大きさ500μm以上)	6 (8)	16 (8)

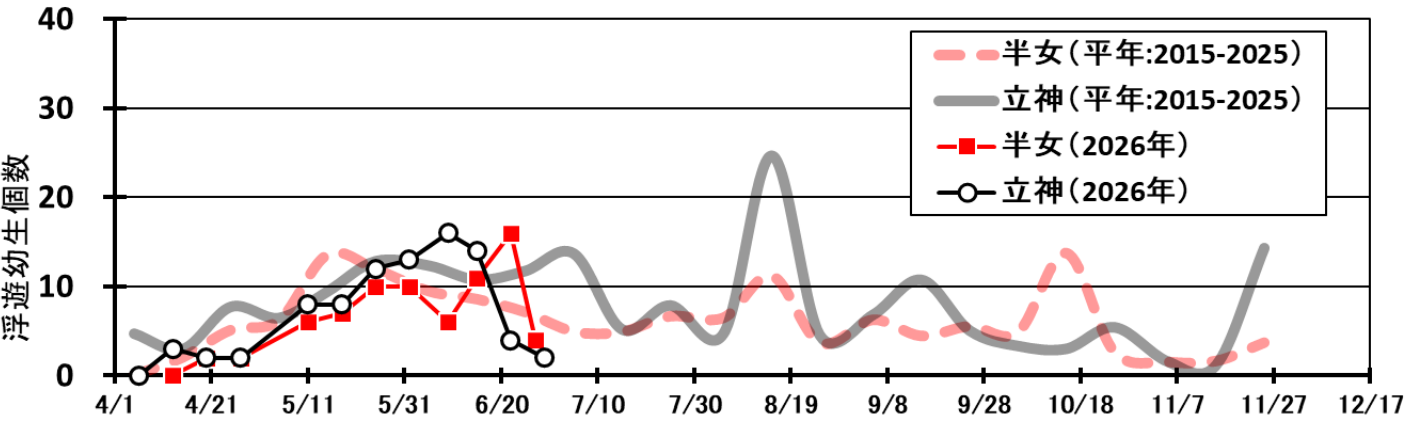
() 内の数値は前回の値

●調査方法

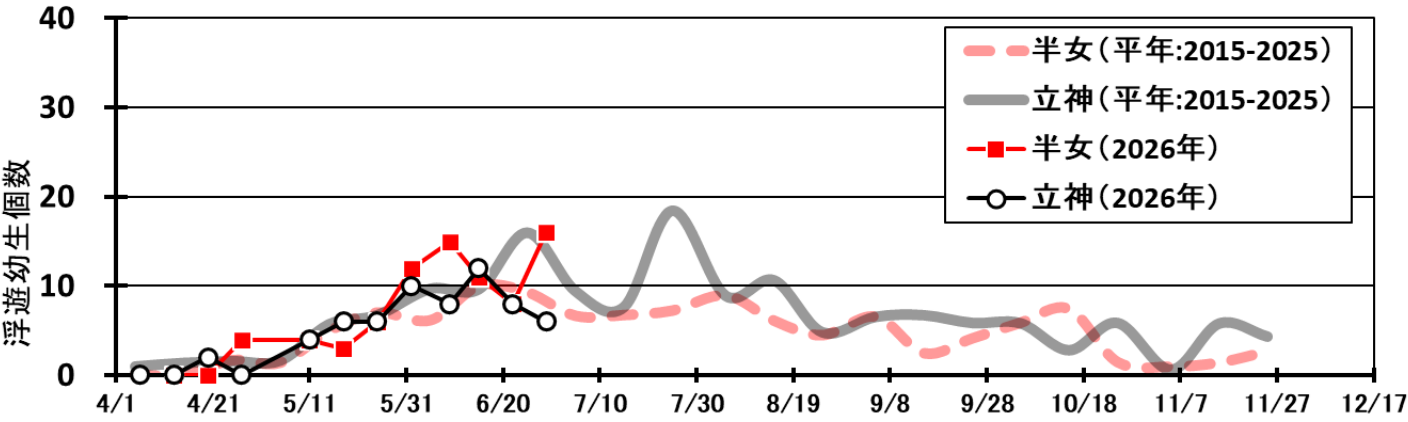
・北原式定量プランクトンネットで水深5mから鉛直曳き1回（ろ水量約200L）

【参考】ポリドラ

- ・貝殻穿孔性の多毛類でアコヤガイに着生し、病害を引き起こします。
 - ・ふ化後30日～40日でアコヤガイ等に着生します。
 - ・ふ化のピークの30日～40日後に濃塩水処理などを行うことが、駆除には効果的とされています。
- （出典：水本三郎「アコヤガイの病虫害」）



ポリドラ幼生(200μm以上 500μm未満、ふ化後21日未満)数の変化



ポリドラ幼生(500μm以上、ふ化後21日以上)数の変化

	漁場名 観測日・機関名	水深 (m)	水温 (℃)	溶存 酸素	塩分	プランクトン(細胞/ml)		カレニア		備考
						ヘテロゾサ	珪藻類	ミキモト		
英虞湾										
A	立神(水研) 6/29 9:58 水産研究所	0.5	23.1	11.1	26.6	0	0	548		
		2	22.6	6.9	31.8	0	0	1346		
		5	22.3	5.0	32.5	0	0	1		
		8.4	21.8	2.7	33.2	0	0	2		
B	間崎定点1(高崎) 6/29 10:42 水産研究所	0.5	23.5	9.4	22.1	0	0			
		2	22.4	7.5	31.5	0	0	7		
		5	22.2	6.3	32.2	0	0			
		10	21.9	4.5	33.1	0	0			
		18.1	21.1	3.5	33.6	0	0			
C	タコノボリ(水研) 6/29 9:19 水産研究所	0.5	22.7	7.9	27.3	0	0			
		2	22.2	6.9	31.3	0	0			
		5	22.1	6.4	32.2	0	0	45		
		10	21.7	4.8	33.2	0	0			
		20	21.0	4.4	33.7	0	0			
		26	20.9	4.7	33.8	0	0			
D	烏賊浦(水研) 6/29 9:10 水産研究所	0.5	22.5	7.3	24.5	0	0			
		2	22.1	6.7	31.8	0	30			
		5	22.1	6.0	32.2	0	0			
		10	21.4	4.9	33.4	0	0			
		15.1	21.2	4.6	33.6	0	0			
E	大明神前(水研) 6/29 10:13 水産研究所	0.5	23.2	8.0	27.2	0	220			
		2	22.9	6.7	31.8	0	0	139		
		5	22.4	4.3	32.6					
		5.8	22.2	2.5	32.8	0	0	5		
F	ヒオウギ荘前 6/29 10:31 水産研究所	0.5	23.3	6.7	15.5	0	10			
		2	23.2	5.0	31.8	0	0	108		
		5	22.7	4.6	32.5					
		5.4	22.7	4.0	32.6	0	0			
G	和具(水研) 6/29 9:31 水産研究所	0.5	22.6	6.7	27.9					
		2	22.3	6.4	31.9					
		5	22.3	6.4	32.2					
		10	21.7	4.8	33.2					
		16.8	20.9	3.7	33.6					
H	半女(水研) 6/29 9:43 水産研究所	0.5	23.1	6.9	23.9					
		2	22.8	5.9	31.7					
		5	22.5	5.1	32.4					
		6.6	22.4	4.6	32.7					
I	宝生苑前(水研) 6/29 10:21 水産研究所	0.5	23.3	10.5	22.9					
		2	22.9	6.2	31.2					
		5	22.4	4.9	32.5					
		10	21.8	3.2	33.1					
		20								
		15.7	21.3	2.1	33.4					
	ミキモト前 6/29 9:40 ミキモト	0	24.6	9.0	9.6	0	132	2		
		2	22.2	7.0	31.2	0	14			
		5	22.1	6.5	32.2	0	3	46		
		10	21.9	4.4	33.0	0	8	1		
		B-1	21.0	4.1	33.6	0	18			
	赤崎定点 6/29 10:20 ミキモト	0	24.5	10.1	16.3	0	0			
		2	22.9	7.2	31.8	0	37	498		
		5	22.4	5.0	32.5	0	16	6		
		B-1	22.2	3.5	32.7	0	20			
	越賀定点 6/29 14:50 越賀	1	23.2	8.2		0	0			
		3	22.4	7.7		0	0			
		5	22.2	7.3		0	70			

*「ヘテロカプサ」はヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ(*Heterocapsa circularisquama*)

漁場名 観測日・機関名	水深 (m)	水温 (℃)	溶存 酸素	塩分	プランクトン(細胞/ml)		カレイア		備考
					ヘテロプサ	珪藻類	ミキモイ		
英虞湾続き									
和具定点 6/30 7:30 和具	0	23.7	8.7	23.0	0	0			
	2	22.8	8.2	30.0	0	60			
	5	22.4	8.0	31.0	0	20			
	8	22.4	6.6	32.0	0	60			
横山く多徳前 6/30 12:00 神明	0.5	25.9	9.5	21.4	0	0	1		
	2	23.0	10.7	31.5	0	0	5500		
	5	22.5	6.4	32.3	0	0	320		
弁天 6/30 12:15 神明	0.5	26.2	9.3	22.5	0	0			
	2	23.3	8.0	31.9	0	0	80		
	5	22.5	5.7	33.0	0	0			
伝六前 6/30 12:30 神明	0.5	25.8	8.8	20.8	0	0	40		
	2	23.3	5.3	32.2	0	0	120		
	5	22.8	4.6	33.2	0	0			
片田・大野浦 6/30 11:30 片田	1	23.9	7.3	22.7	0	0			
	2	23.2	6.6	25.5	0	3			
	5	22.7	5.2	29.2	0	0	21		
金山くうみログ 7/1 9:25 三真協	1	23.7							
	2	23.5							
	5	22.5							
越賀くうみログ 7/1 9:01 三真協	1	24.1							
	3	22.4							
	5	22.5							
神明くうみログ 7/1 9:22 三真協	0.5	25.4							
	2	23.1							
	5	22.6							
五ヶ所湾									
西原くうみログ 7/1 9:13 三真協	0.5	24.2							
	2	22.7							
	5	22.3							
的矢湾									
三ヶ所漁協前くうみログ 7/1 9:14 三真協	1	22.8							
	2	22.3							
	5	22.0							
阿曾浦									
あちの浦阿曾 6/30 9:30 南伊勢町水産センター	1	23.1	6.6		0	0			
	3	22.6	6.4	32.0	0	0			
	5	22.6	5.8		0	0			
あちの浦大江 6/30 9:30 南伊勢町水産センター	1	23.5	6.7		0	0			
	3	22.7	6.4	31.0	0	0			
	5	22.4	6.1		0	0			
あちの浦道方 6/30 9:30 南伊勢町水産センター	1	23.5	6.4		0	10			
	3	22.7	6.6	30.0	0	40			
	5	22.5	5.6		0	40			
あちの浦毛無 6/30 9:30 南伊勢町水産センター	1	23.7	7.2		0	0			
	3	22.7	6.7	32.0	0	0			
	5	22.4	5.7		0	0			
この浦く中央 6/30 9:30 南伊勢町水産センター	1	23.2	7.5		0	0			
	3	23.1	6.6	31.0	0	0			
	5	22.6	6.2		0	0			
この浦く奥 6/30 9:30 南伊勢町水産センター	1	23.3	7.6		0	0			
	3	23.6	7.1	32.0	0	0			
	5	22.5	3.7		0	0			
テラマル 6/30 9:30 南伊勢町水産センター	1	23.4	7.4		0	30			
	3	22.7	7.3	33.0	0	20			
	5	22.3	7.1		0	0			

*「ヘテロフサ」はヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ(*Heterocapsa circularisquama*)

漁場名 観測日・機関名	水深 (m)	水温 (℃)	溶存 酸素	塩分	プランクトン(細胞/ml)				備考
					ヘテロフサ	珪藻類			
阿曾浦続き									
カマバ 6/30 9:30 南伊勢町水産センター	1	22.9	6.9	32.0	0	60			
	3	22.6	6.8		0	0			
	5	22.4	6.6		0	0			
神前浦									
神前真珠養殖(うみログ) 7/1 9:13 三真協	2	22.7							
	5	22.2							
	8	21.4							

*「ヘテロカプサ」はヘテロカプサ・サーキュリスカーマ(*Heterocapsa circularisquama*)